

地区説明会での質問、意見

○検討委員会について

(質問) 検討委員はどのような基準で選んだのか、偏りがあるとは思わないのか。【山保】

(回答) 学識経験者、小学校がある地区の区長、学校関係者、保育所関係者から構成している。

(質問) 進め方が日程ありきではないのか。【山保】

(回答) 今回は現状の経過報告について説明をさせてもらっている。まだ決定ではなく、今後地区の意見等話を聞く中で、段階を踏んで進んでいきたいと考えている。

(質問) 検討委員会の中に各小学校の保護者が入っていないのはおかしい。それぞれの学校の保護者を入れて、意見を聞かなければならない。意見が偏ってしまうのではないかと。各小学校や中学校の保護者を入れて改めて検討委員会をやり直した方がよい。

【大同、大塚】

(回答) 検討委員の選任については、町全体の学校のことを検討してもらう事を目的として様々な分野の方を選任させてもらった。保護者の代表については、町PTA連合会の代表者を選任させてもらった。

○アンケートについて

(質問) アンケートで20人程度の規模が多かったということは保護者は統合しても良いという考えを持っているのか教えてもらいたい。【大同】

(回答) 統合については直接に問うてはいないが、ある程度の規模があった方が良いのではないかとアンケートから読み取れると思う。

(質問) アンケートの内容について具体的に教えてもらいたい。資料だと課題の面ばかりだったり、20人程度の学級規模が一番多かったり、統合することを前面にだしているようにしか思えない。【大同】

(回答) アンケートについては、説明会の資料は課題となる点のみ掲載しているが、通学している学校の良い面、課題となる面について質問させてもらっている。

(質問) 資料のアンケートの抜粋について、統合ありきの課題点のみ掲載しているのではないか。【市川】

(回答) アンケートについては、課題となる項目の回答の上位3項目を掲載した。

○統廃合について

(質問) 統合場所は決まっているのか。【山保】

(回答) まだ決定していない。

(質問) 逆に残すにはどうすればよいのかということを検討しないのか？【山保】

(回答) 少子化が進む中で、子どもたちのより良い教育環境や学校教育のあり方を検討していることを理解いただきたい。

(質問) 最終的に町の方針はいつ決まって、決定したあと何年で統合するのか。前もってわかっていないと不安になる。【大同】

(回答) 検討委員会の答申については、年度内に取りまとめを目標としている。そこからさらに、教育委員会で協議し、さらに町の方で最終決定していくことになり、仮に統廃合ということになれば、他町の状況でも時間がかかる状況であり、いつということとは現状明言できない。

(質問) こちらに引っ越してきた者ですが、南小は素晴らしいと思うが、一方で峡南地区の現状をみると、どこも統廃合を実施していて、個人的には統廃合は止むを得ないと思う。ただ、皆さんが言われているように保育所の持って行き方が非常に良くなったと思う。例えば、南小を残す方策として、六郷小と南小を残すとか、資料に書かれている案だけではなくいろんな案を検討してもらいたい。【大同】

(回答) 六郷小については、通学距離を考慮し存続という案を検討しているが、この案が全てではなく、色々な方法だったり、検討を進めながら次の段階に進んでいきたい。

(質問) 適正規模というのは教育的にはそのとおりかもしれないが、画一的に考えるのではなく、地域の実情に応じたいろいろな学校のあり方があっても良いのではないか。

【大塚】

(回答) 地域に根差した学校というのも非常に重要な考えであるが、小人数、大人数それぞれメリット、デメリットがある中で、1学級20人程度以上の学級規模が良いのではないかと検討している。

(質問) 統合というのはどこかの学校に吸収という意味なのか。【大塚】

(回答) 吸収ということではなく、学校同士が一緒になるという意味で統合という言葉を使っている。

(質問) 小中学校をそれぞれ1校にするという検討はなされなかったのか。【上野】

(回答) 検討委員会では1校にするという検討はしていない。

(質問) 学級規模が20人以上程度ということだが、上野小と大塚小が統合すると29人となる。急に8人から29人となると子どもは不安になると思うが1クラスになるのか。【大塚】

(回答) 学級編成の基準は決まっていて、29人だと2学級にはなれない。その代わり加配の先生が1人ついてきめ細かにできる方策をとっている。

(質問) 児童・生徒数の見込みについて、増加していくという見込みにはならないのか、また、統合する場合、既存の建物を利用するのか。【大塚】

(回答) 児童・生徒数の見込みについては、住民基本台帳の数に基づき数字を出しているが、転入、転出等が生じることは十分考えられるが、見込むことは困難である。統合した場合、どこの学校かについては、現状明確に答えることはできないが、学校に入れるかということは考えていかなければならない。また、改修やそれに係る費用についても検討していく必要がある。また、時期についてもこれからの検討課題となるため、明確に答えることはできないが、方向性については、改めて周知なり説明会を開催したいと考えている。

(質問) 六郷中は統合しないのか、取り残される感じがする。【六郷】

(回答) 検討委員会では、4つの中学校を1つにする案と、3つの中学校を1つにし、六郷中学校を残すという2つの案について検討している段階。

(質問) 子どもの数が少なくなってきたのは今に始まったことではないのに、何故、今なのか、財政非常事態宣言が出たからなのか、また、将来、子どもが少なくなったからまた統合するというような2度手間みたいなことは止めてもらいたい。【六郷】

(回答) 本町のこれまでの学校運営については、少人数学級のメリットということを最大限考慮する中で、複式学級の解消等手厚い対応をしてきたが、児童生徒数の減少が進み、学級の人数や学校規模を考えると、今の学校を維持することが困難になりつつある状況であり、今後の児童生徒のより良い教育環境ということを検討していく必要があることから検討委員会を設置した。

(質問) 近隣の身延町や富士川町では、大分前から学校の統廃合に取り組んできた。今頃というのは行政の怠慢なのではないか。もっと早くからやるべきだった。【六郷】

(回答) 先程の回答と重複するが、少人数の学校でも手厚い教育を実施してきたが、一方で課題も生じている状況であることから、改めて学校の適正規模や適正配置について検討が必要ということで検討している状況である。

(質問) 統合する時期については、教育委員会の方では予定があるのか。【六郷、市川】

(回答) 3月末を目途に答申をいただき、その後、教育委員会で検討し、教育委員会での方針を決定した後、町の方針を決定していくという流れになり、その後、統合に向けての具体的な準備に入っていくので、時期については現状では明言できないが、情報については段階に応じて周知していく。

(質問) 統合については、明確に期間を定めて早くやるべきだ。【六郷】

(回答) 仮に統合となれば、スピード感を持って対応する必要はあるが、一方でいろいろきめなければならない項目もあることから段階を踏みながら、地域等への説明を行いながら丁寧に対応していく必要があることは理解いただきたい。

(質問) 他の町は統合について、時間をかけてやっている。また、学校がなくなるということは若い人が住まなくなるということにもつながるということを頭に入れながら慎重にやってもらいたい。また、部活動については、学校では限られた部活動しか実施できない現状があるのも事実であり、もう少し、少年野球などの団体の活動を活性化してもらうような方策をとってもらいたい。教育も含めて市川三郷町をどう活性化していくかということに取り組んでももらいたい。【六郷】

(回答) 町の活性化や地域の今後については、町全体で取り組んでいきたいと考えている。

(質問) 1学級20人以上の規模やクラス替えができる学校規模とした科学的な根拠を示してもらいたい。【市川】

(回答) 国や県の考え方を参考にするとともに、集団行動でグループになって競技や活動を行う際、20名いれば、例えば4名の班ならば5班つくることができ、また男女別であれば10人ずつ程度に分けることができる。いくつか班がつくれた方が様々な活動が行うことができる。また、クラス替えができるのも、ずっと同じ集団で過ごすのではなく、クラス替えを行い、色々な人と交わりながら学習していくことが子どもたちにとって良いという考えのもと、20人以上の規模、クラス替えができる学校規模の案とした。

(質問) 例えば、統合により余った町単講師などを新しい学校に配置することはできるのか。
【市川】

(回答) 教職員の配置については、まず県からどのくらいの人数が配置されるかによる。その後町単講師を必要に応じて配置することになるので、現時点では確定的なことは言えない。

(質問) 令和5年度の出生数が43人と聞いている。この状態だと将来的には1学級20人の規模の存続も危ぶまれ、町内の学校自体が存続できるかの状態になることも予想されるが、そうなったら町から学校はなくなるのか。【市川】

(回答) 子どもが少なくなっても、町から学校をなくすということはない。

(意見) 市川東小学校について、このような少人数で充実した教育ができていることについて、外から来る人は驚かれる。全校的にも稀有な学校である。ぜひ残してほしい。
【山保、市川】

(意見) 画一的な学校づくりではなく、こういう学校も残してもらいたい。【山保】

(意見) 芦安小は区域外からきている子どもがいる。そういう事例もある。【山保】

(意見) 統合すると、移住してきた人も別に場所に行こうかという考える人もでてくると思う。【山保】

(意見) 人数が多ければよいということではない。小人数でも充実した教育ができるし、現に本町は教育にお金をかけてきた。この方針を今後も続けてもらいたい。【市川】

○地域の活性化について

(質問) 教育委員会だけではなく、町の関係部局の担当も来て説明してくれないとわからない。【大同】

(回答) 今回は検討委員会の現状報告について説明させてもらっているので教育委員会だけになる。

(質問) 町長は小学校をなくさないと言った。【大同】

(回答) 町長に伝えておく。

(質問) ここの地区の皆さん保育所や公民館の件等があり、いろいろ心配している。世間の情勢からみて統廃合については止むを得ないかなというのわかるが、今回は統廃合のことだけだが、今後、この地域をどうしていくかなど段階を踏みながら意見交換してもらいたい。【大同】

(回答) 説明会については、必要に応じて何回かやっていく予定である。

(質問) 地域の魅力ということにも目を向けて欲しい。【大塚】

(回答) 現在、教育委員会は学校ということに特化して検討しているが、地域の活性化ということについては、人口が増えたり、子どもが増えたりするということとはとても大切だと考えている。そのための方策については、町全体で取り組んでいきたい。

(質問) 地域から学校がなくなるということはその地域に人が集まらなくなるのではないかと、町が今やっていることは、人口対策や子育て支援と言っているが、いろんなものをなくしていくことであり、地域に住むなという政策にしか見えない。学校は地域にとって最後の砦であり、町でしっかり考えてもらいたい。【大塚】

(回答) 地域に学校がなくなっても良いという考えではないということは理解いただきたい。また、町では施設等の見直しを行っているが、それで終わりではなく、今後の地域の発展ということも町で考えていくことになる。

(質問) 産業がないから若い人が来ない、若い人がいないから子どももいなくなる。若い人たちが住みたくするような産業を興して、若い人たちが住みたくするような地域にしないとならない。もっと町の方でも取り組んでももらいたい。【六郷】

(回答) 町の活性化については、町の全体的な施策に関することになり、町全体で検討していきたい。

(質問) 町の人口の増加を考えるならば、子育て施策の充実を図り子育てしやすい環境整備を図ってもらいたい。【市川】

(回答) 子育て環境の充実等については、教育委員会ばかりでなく関係部署や町として取り組んでいきたい。

(質問) 教育に関してはお金を削らないでくださいと町長に言った。小人数になったら統合というのは違うのではないかと。今の時点で変えなければならないのか。教育を手厚くするのは大事、学校がなくなると人が住まなくなる。【市川】

(回答) 少人数のメリットというものもあるのは事実であるが、子どもたちの望ましい教育環境という観点から検討している。また、教育委員会としては教育に必要な予算というのはかけるべきだと考えている。

(質問) 帯那の定住促進住宅について、市川東小に通学するという条件はどうなるのか。【山保】

(回答) 担当課と検討していくことになる。

(質問) 学校がなくなってしまう、子どもたちが他の学校に行ってしまうと地域の行事がどうなるか不安、地域の活性化について町づくりとしてトータルとしてどうしていくのかということを示してもらいたい。山保地区は集落が点在し、高齢化も進んでいる一方移住してきている方も活躍している。そういったことも検討してもらいたい。【山保】

(回答) 地域の活性化については教育委員会だけの課題ではなく町全体として取り組んでいきたいと考えている。

(質問) 地域への配慮がないのではないのか、保育所をなくせば小学校の人数が減るのは当然であり、保育所と小学校の連携を考えてこないのか、小中学校を廃止すると大同地区には何も残らない。地域をどのようにフォローしていくかということを含わせて検討してもらいたい。【大同】

(回答) 今回の検討委員会については、まず第1に児童生徒にとってより良い教育環境を作っていくことを主眼としている。地域の活性化については教育委員会だけでなく、全庁的な対応が必要であり、各部署とも連携していく。

(意見) お金のことを考えて地域からいろいろな施設を減らしている。地域のことは全く考えていない。【大同】

(意見) 東小が地域のよりどころということを検討してもらいたい。公民館も同様、地域が衰退することがないようにという意見を検討委員会に挙げてもらいたい。【山保】

(意見) 山保地区にある資源に光をあてて、活用するということができないのか。【山保】

(意見) 山保地区について、地区の魅力について町内や広く周知するなど、人数を増やすということを行ってもらいたい。【山保】

○児童・生徒・保護者について

(質問) 放課後児童クラブについてはどう考えているのか。【大同】

(回答) 放課後児童クラブについても、国では学校内での放課後児童クラブの運営を進めている状況でありそのようなことも鑑みながら今後検討していく。

(質問) 小3の子どもの母親だが、子どもが統合に対し不安がっている。統合しなくて良いと思っている。大塚小の名前も残して欲しい。そういうことも検討してもらいたい。【大塚】

(回答) 仮に統合となれば、子どもたちの不安を解消できるような精神面のケア等の対応も検討していく。

(質問) 統合となった時にいきなり大人数で学校生活を送らなければならない。前もって修学旅行や林間学校を一緒に行くとか、少しずつお互いを知ってもらうようなことをしてもらえれば、子どもたちも心の準備ができるのではないか。カウンセラーをつけてもらったりするのもありがたいが、子どもの方から発信していくことが必要になるのではないか。【大塚】

(回答) 子どもたちの交流については、時間のある程度かけながら実施していくことを検討していく。

(質問) 市川小の保護者だが、周りの小規模な学校に通っている保護者と話をするとPTAの役が色々まわってきて大変だったり、部活動の選択肢がないという話を聞く。子どもたちにとってはいろいろ選択肢があった方が良いと思う。統合するにしても、交流事業を早くから始めたりして、子どもたちが徐々に慣れていくようなゆるやかな方法をとってもらいたい。【市川】

(回答) 仮に統合となった場合についての、交流事業についても早くから実施していくことを検討していく。

(質問) この案に賛成、やはりクラス替えができないと、人間関係が固定化してしまうことを非常に危惧する。できるだけ速く統合してもらいたい。具体的な時期について教えてもらいたい。【上野】

(回答) 具体定な時期については現状では示すことはできないが、仮に統合する場合は、段階を踏みながら進んでいく。また、情報の発信については早めに周知していきたい。

(意見) 少人数のところで教育を受けさせたいという家庭もあるのではないか。【山保】

(意見) 子どもが大人数の集団になじめなかった。東小に来てきめ細かくみてもらい、充実した学校生活を送らせてもらった。支援学級の子や大人数が苦手とかの子もいると思う。そういう子どもたちにとっても選択の一つとして向いていると思う。【山保】

○通学について

(質問) 統合した場合、通学手段はどうなるのか。【山保、上野、六郷】

(回答) 通学バス等が考えられるが、電車の利用等様々な方法について検討していく。

(質問) 統合にあたってスクールバスに係る費用など経費について教えてもらいたい。【大同】

(回答) 今現在具体的な数字は持ち合わせていない。

○施設・設備について

(質問) 統合した場合、各学校の教室は足りるのか。【上野、市川】

(回答) 現在での想定では足りる見込みであるが、具体的な教室数や増築の必要性についてはこれから詳細に検討していく。

○制服について

(質問) 六郷中は制服を変えたが、統合の話が出ている中で何故この時期に制服を変えたのか。【六郷】

(回答) 中学校の制服については、最近話題になっていて、女子でもスラックスの制服というような、ジェンダーレス化の流れなどが考慮されている時期であり、そのような観点から学校の判断で制服を変えたのだと思う。統合についてとは別になる。

(質問) 中学に入学する際に制服や体育着を揃えたが、結構な金額になる。金銭的な面も考えてもらいたい。【上野】

(回答) 移行期間を設けたり、補助について検討するなどしながらなるべく経済的な負担がかからない方策を検討していきたい。

○部活について

(質問) 六郷中だと現状部活が2つしかなく、やりたい部活がなく、区域外就学も認められなかった。団体活動が難しいしクラス替えができないのは教育面から考えてどうなのか。【六郷】

(回答) 学校には学区というものが設けられ、事情により学区以外の学校へ通学する区域外就学が認められているが、本町では部活動を理由とした区域外就学は認めていない。部活動については、適正配置を検討していく中でも大きな要素として考えていかなければならない。

(質問) 部活動について、高校進学に部活動をやっていることは関係するのか。【六郷】

(回答) 基本的には部活動をやっている、やっていないは高校入試に影響しないが、非常に優れた成績をとった場合には、そういう枠もあるので、そういう点では影響はある。

○その他

(質問) 保育園に説明会の開催通知やアンケートの調査が来なかったのはなぜか。【市川】

(回答) アンケートについては現在小学校に通学している児童、生徒と保護者を対象とさせてもらった。

(意見) 経費のことや学校の跡地をどうするかということを示してくれないことには、説明会をやっても意味がない。【大同】

(意見) 意見や要望を聞く場を多く設けてもらいたい。【山保】